

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

2件(O157)の報告があり、今年の累計は20件となりました(次頁参照)。

例年、10月ごろまでは多発する傾向にあるので、注意が必要です。

腸管出血性大腸菌感染症は、腹痛や下痢を伴うもの、血便を伴うもの、さらには重症化して溶血性尿毒症症候群(HUS)を発症するものから、症状のないものまで様々ですが、子どもと高齢者は重症化しやすいので特に注意が必要です。

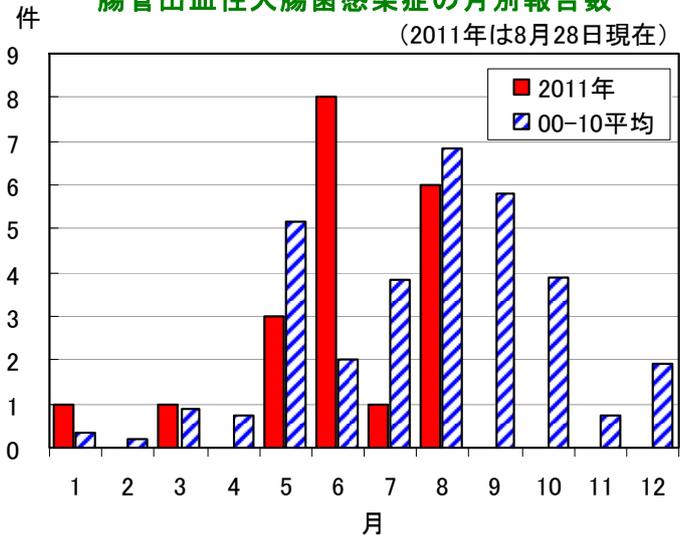
2. 手足口病

定点当り3.52人と例年に比べると多い状態が続いています。

引き続き手洗いなどの感染予防対策を徹底しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数

(2011年は8月28日現在)



■定点把握感染症状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過均去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.26		ヘルパンギーナ	29	1.26	1.07	↗
咽頭結膜熱	7	0.30	0.38		流行性耳下腺炎	6	0.26	0.67	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.26	0.48		RSウイルス感染症	3	0.13	0.07	
感染性胃腸炎	55	2.39	3.20	↖	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	7	0.30	0.54	↓	流行性角結膜炎	10	1.25	1.20	
手足口病	81	3.52	0.61	↖	細菌性髄膜炎	2	0.29	0.03	
伝染性紅斑	14	0.61	0.22		無菌性髄膜炎	2	0.29	0.08	
突発性発しん	18	0.78	0.93		マイコプラズマ肺炎	7	1.00	0.11	
百日咳	7	0.30	0.11		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↗ (白) ↘ (白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	170	女性(40歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
3	細菌性赤痢	1	8	女性(30歳代)・推定感染地域:国外
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	20	女性(30歳代)・O157、男性(40歳代)・O157

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
			第30週	-	7	7	81	15	159	19	19	4	25	9	-	-	6	-	-	1
第31週	-	6	21	50	21	141	17	14	1	18	10	-	-	2	-	1	4	-	-	
第32週	-	8	13	68	9	110	11	9	1	20	17	-	1	10	1	-	3	-	-	
第33週	-	9	4	46	20	76	12	10	-	18	9	1	-	10	-	-	3	-	-	
第34週	-	7	6	55	7	81	14	18	7	29	6	3	-	10	2	2	7	-	-	
定点当り	広島市	第30週	-	0.29	0.29	3.38	0.63	6.63	0.79	0.79	0.17	1.04	0.38	-	-	0.75	-	-	0.14	-
		第31週	-	0.25	0.88	2.08	0.88	5.88	0.71	0.58	0.04	0.75	0.42	-	-	0.25	-	0.14	0.57	-
		第32週	-	0.33	0.54	2.83	0.38	4.58	0.46	0.38	0.04	0.83	0.71	-	0.13	1.25	0.14	-	0.43	-
		第33週	-	0.38	0.17	1.92	0.83	3.17	0.50	0.42	-	0.75	0.38	0.04	-	1.43	-	-	0.43	-
全国	第32週	0.02	0.45	0.59	2.24	0.62	5.70	0.44	0.60	0.03	3.21	0.78	0.28	0.27	0.65	0.02	0.05	0.70	0.04	
	第33週	0.01	0.38	0.50	2.25	0.62	4.33	0.33	0.57	0.03	2.13	0.74	0.28	0.22	0.76	0.02	0.10	0.74	0.02	

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発熱(38.6) 丘疹 水疱 口内炎	1	女	2011/07/03	咽頭拭い液 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスA6型 アデノウイルス1型
手足口病	発熱(39.9) 発疹	4	男	2011/07/14	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
手足口病	発疹 水疱	1	男	2011/07/16	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
急性脳炎	発熱 脳炎 意識障害	5	男	2011/07/19	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
その他の疾患(不明熱)	発熱(39.9)	0	男	2011/07/04	髄液 糞便	Eコーウイルス3型
その他の疾患(不明熱)	発熱(38.9)	0	男	2011/07/13	糞便 鼻汁(拭い液)	パレコウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における腸管出血性大腸菌感染症の血清型別報告数 8月28日現在

年	O157	O26	O111	O121	O103	O8	O145	O165	計
2000	39	1							40
2001	29	11							40
2002	5	9	3						17
2003	18	5	1						24
2004	33	14							47
2005	11	3	1						15
2006	23	2	4				1		30
2007	14	1	2	3				1	21
2008	27	8	3						38
2009	33	2		3					38
2010	26	10		7	3				46
2011	15	4				1			20
計	273	70	14	13	3	1	1	1	376

今年は8月28日までに20件報告されており、血清型別の内訳は、O157:15件、O26:4件、O8:1件となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第34週(8月22日~8月28日)